

監事監査報告書

令和元年 5 月 22 日

社会福祉法人 大慈厚生事業会
理事長 松井 尚子 殿

監事 新村 康美子 

監事 奥原 由佳 

私たち監事は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの平成 30 年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討しました。

2. 監査の結果

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

3. 追記情報

《会計》

(全体)

- ・緻密にしっかり処理を行えています。今後は個々の担当職員の説明能力を更に磨いて頂きたいと思います。日々意識して業務に臨んでください。
- ・過年度の書類管理について工夫されるとよいと思います。
- ・小口管理について、作業の手間は省きつつ手書きの金銭出納帳を用いる等、説明出来る書類の作成に努めてください。

《処遇》

(老人)

- ・各施設で環境や歴史が違う中、それぞれ処遇面において努力されていると感じました。
- ・近年課題となっている人材確保について、30年度は著しく苦労されておりました。しかしながら外国人技能実習生を受け入れる等、人材確保に向け努力されていると感じました。
- ・苦情報告書について、対応結果の記載の抜けが見られました。起こった問題に対し、どの様な対応、結果になったのか、誰が見ても分かる様、記録に残して頂きたいと思います。

(ハーバー)

- ・平成30年度より短期計画会議を実施され、入所ご家族の処遇に関し細かく対応されています。
- ・苦情件数0件は、日々入所者とよい関係性を持たれている証拠だと感じました。

(保育部門)

- ・園児が増え、職員不足の状況の中、職員の育成も大変になっていると思いますが、園長先生を中心に指導・管理され、子供1人1人を受け止め、それぞれの家庭へも向き合っておられ、努力をされていると感じました。

以上